

平成26年度
沖縄県地域統括相談支援センター主催

資料25-1

がんサロン研修会 2014

報告書

平成26年7月27日（日）実施

開催概要

催事名： がんサロン研修会

日時： 平成26年7月27日（日） 午前11：00～午後4：10

場所： 沖縄県医師会館 会議室1・4

参加費： 無料

対象： 午前の部： 緩和ケア・ピアサポートに関心のある方どなたでも可
午後の部： ①患者会やがんサロンなどの世話人や運営者として、
ピアサポートを実践している方
②がんサロンの運営などに関わっている医療従事者

主催： 沖縄県地域統括相談支援センター

共催： 琉球大学医学部附属病院がんセンター

後援： 沖縄県保健医療部

参加人数：

	患者会関係者	医療関係者	その他	合計
午前参加者	15名	7名	3名	25名
午後参加者	16名	7名	0名	23名

告知（チラシ）

■チラシ 表（A4両面フルカラー）

※過去研修会受講者、県内患者会や医療機関に配布

沖縄県地域統括相談支援センター主催

がんサロン研修会



このたび、沖縄県地域統括相談支援センターでは、患者会関係者やサロン世話人の方を対象に「がんサロン」に関わる基本的なスキルを身に付けていただくことを目的に「がんサロン研修会～より良いグループ・サポートを進めるために～」を開催いたします。今まで患者会などでピアサポート活動されてきた方、サロンの世話人をされてきた医療関係者のみなさん、ぜひこの機会にじっくりがんサロンについて勉強してみませんか。

2014年7月27日（日）開催

受講申込：2014年7月4日（金）まで

募集要項

■ 参加対象

午前の部： 緩和ケア・ピアサポートに関心のある方どなたでも可

午後の部： ①患者会やがんサロンなどの世話人や運営者として、ピアサポートを実践している方
②がんサロンの運営などに関わっている医療従事者

■ 開催日時・場所

平成26年7月27日（日） 11:00～16:10（10:30受付開始）

沖縄県医師会館 会議室1・4 （〒901-1105 南風原町字新川218-9）

■ 定員

午前の部：40名 / 午後の部：20名（先着順にて定員になり次第締め切り）

■ 参加費

無料（テキスト・DVD等、教材一式無償提供いたします）

■ お申込み方法

お申込みは、FAX、メール、郵送にて、7/4（金）必着でお願いします。
申し込み用紙は沖縄県地域統括相談支援センターHPよりダウンロード、または主催者まで問い合わせをお願い致します。

お問い合わせ

沖縄県地域統括相談支援センター（琉球大学医学部附属病院内）

TEL：098-942-3407 FAX：098-942-3408

HP：<http://www.gansoudan-okinawa.jp>

告知（チラシ）

■チラシ 裏（A4両面フルカラー）

がんサロン研修会

2014年7月27日（日）：沖縄県医師会館

プログラム

11:00～11:10 開会のあいさつ・オリエンテーション

11:10～12:00 「緩和ケアって何だろう」

小橋川 初美

（社会医療法人友愛会 南部病院 緩和ケア認定看護師）

午前のみ
どなたでも参加可

12:00～13:00 昼食

13:00～13:50 「がんサロン進行の基本的留意事項について」

三好 綾

（NPO法人がんサポートかごしま理事長）

患者会やサロンの世話人
または医療者対象

13:50～14:00 休憩

14:00～15:50 **がんサロンの事例検討
～ワークショップ（ロールプレイ）～**

ここでは、受講者5～7名程度をグループとして、それぞれ役割を決め、模擬がんサロンを行います。

模擬サロン終了後、講義「がんサロンの進行の基本的な留意事項」の内容を踏まえ、がんサロンの運営について意見交換を行います。

患者会やサロンの世話人
または医療者対象

15:50～16:10 アンケート・閉会のあいさつ

16:10～16:40 交流会（自由参加）

会場マップ



沖縄県医師会館

〒901-1105

南風原町字新川218-9

<アクセス>

沖縄都市モノレール首里駅前バス停から1番（首里牧志線）、または14番（牧志開南循環線）に乗り、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター前または新川営業所にて下車

全体プログラム

7月27日（日） 会場：沖縄県医師会館 2階 会議室1・4			
時間	所要時間（分）	内容	講師・ファシリテーター
10:30 ~ 11:00	30	受付開始	
11:00 ~ 11:05	5	開会あいさつ	増田 昌人 沖縄県地域統括相談支援センター センター長
11:05 ~ 11:10	5	オリエンテーション	島袋 香織 沖縄県地域統括相談支援センター 事務
11:10 ~ 12:00	50	講義1： 「緩和ケアって何だろう」	小橋川 初美 社会医療法人友愛会 南部病院 緩和ケア病棟師長、緩和ケア認定看護師
12:00 ~ 12:50	50	昼 食	
12:50 ~ 12:55	5	研修会の目的説明	増田 昌人
12:55 ~ 13:45	50	講義2： 「がんサロンの進行の基本的留意事項について」	三好 綾 NPO法人がんサポートかごしま理事長
13:45 ~ 13:50	5	休 憩	
13:50 ~ 14:15	25	アイスブレイク・ワーク ショップの説明	上原 弘美 沖縄県地域統括相談支援センター ピアサポーター
14:15 ~ 15:50	95	ワークショップ： がんサロンの事例検討 (ロールプレイ)	メインファシリテーター：三好 綾 グループアドバイザー： ○樋口 美智子 地方独立行政法人那覇市立病院 医療支援部 総合相談センター センター長 ○屋良 尚美 沖縄県立中部病院 緩和ケア認定看護師 ○大久保 礼子 琉球大学医学部附属病院 医療福祉相談支援 センター 医療ソーシャルワーカー
15:50 ~ 16:00	10	休 憩	
16:00 ~ 16:10	10	アンケート記入・ 閉会あいさつ	上原 弘美 沖縄県地域統括相談支援センター ピアサポーター
16:10 ~ 16:40	30	交流会（自由参加）	

講師・ファシリテーター・スタッフ 名簿

	所属・職名	7/27 (日)	
		がんサロン研修会 (統括)	
		A M	P M
小橋川 初美	社会医療法人友愛会 南部病院 緩和ケア病棟師長 緩和ケア認定看護師	○講師	
三好 綾	NPO法人 がんサポートかごしま理事長		○講師・ファシリ
樋口 美智子	地方独立行政法人 那覇市立病院 医療支援部総合相談センター センター長		○アドバイザー
屋良 尚美	沖縄県立中部病院 緩和ケア認定看護師		○アドバイザー
増田 昌人	沖縄県地域統括相談支援センター センター長	○主催責任者	○主催責任者
上原 弘美	沖縄県地域統括相談支援センター ピアサポーター	○コーディネーター	○コーディネーター
島袋 香織	沖縄県地域統括相談支援センター 事務	○受付・司会	○司会
大久保礼子	琉球大学医学部附属病院がんセンター 事務	○受付 ○カメラ・ビデオ	○アドバイザー
天野明日香	琉球大学医学部附属病院がんセンター 事務	○P C ○受付	
仲本奈々	琉球大学医学部附属病院がんセンター 事務		○P C
高橋ユカ	琉球大学医学部附属病院がんセンター 事務		○受付 ○カメラ・ビデオ

参加者名簿（患者会関係者）

	氏名	ふりがな	性別	所属
1	■■■■	■■■■■■■■	男	オストミー協会
2	■■■■	■■■■■■■■	女	OHANA
3	■■■■	■■■■■■■■	男	オストミー協会宮古支部
4	■■■■	■■■■■■■■	女	ピアサロン参加
5	■■■■	■■■■■■■■	男	T i - d a わらばーむ
6	■■■■	■■■■■■■■	男	琉大ゆんたく会
7	■■■■	■■■■■■■■	女	那覇西ひまわりの会
8	■■■■	■■■■■■■■	女	那覇西ひまわりの会
9	■■■■	■■■■■■■■	女	那覇西ひまわりの会
10	■■■■	■■■■■■■■	女	那覇西ひまわりの会
11	■■■■	■■■■■■■■	女	宇宙船子宮号
12	■■■■	■■■■■■■■	女	やいまゆんたく会
13	■■■■	■■■■■■■■	女	やいまゆんたく会
14	■■■■	■■■■■■■■	女	まんま宮古
15	■■■■	■■■■■■■■	女	まんま宮古
16	■■■■	■■■■■■■■	女	ゆうかぎの会
17	■■■■	■■■■■■■■	女	T i - d a わらばーむ
18	■■■■	■■■■■■■■	女	ぴあナース
19	■■■■	■■■■■■■■	女	ぴあナース
20	■■■■	■■■■■■■■	女	がん患者支援者

【順不同】

会場案内図



沖縄県医師会館

〒901-1105

南風原町字新川218-9

TEL:098-888-0087 / FAX:098-888-0089

<アクセス>

沖縄都市モノレール首里駅前バス停から1番（首里牧志線）、または14番（牧志開南循環線）に乗り、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター前または新川営業所にて下車



会場レイアウト

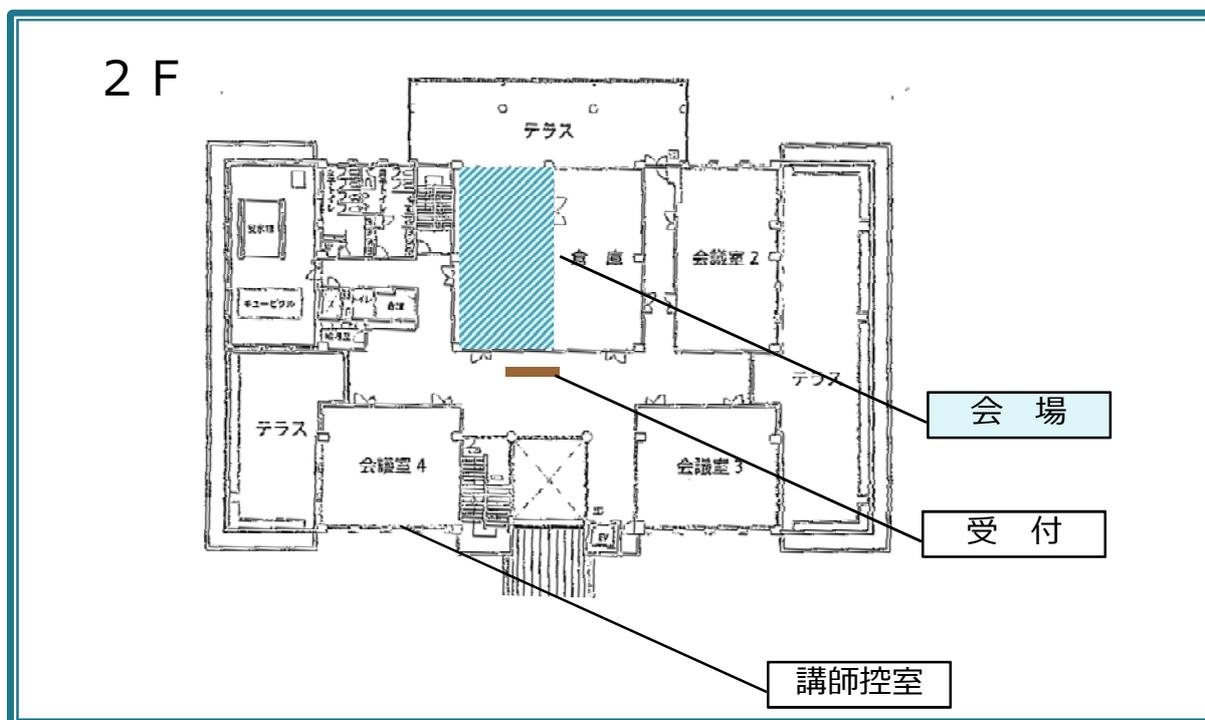
講義会場：会議室1 【スクール形式 2人掛け×2列】

11:10~12:00

講義1：「緩和ケアって何だろう」

12:50~13:40

講義2：「がんサロンの進行の基本的留意事項について」



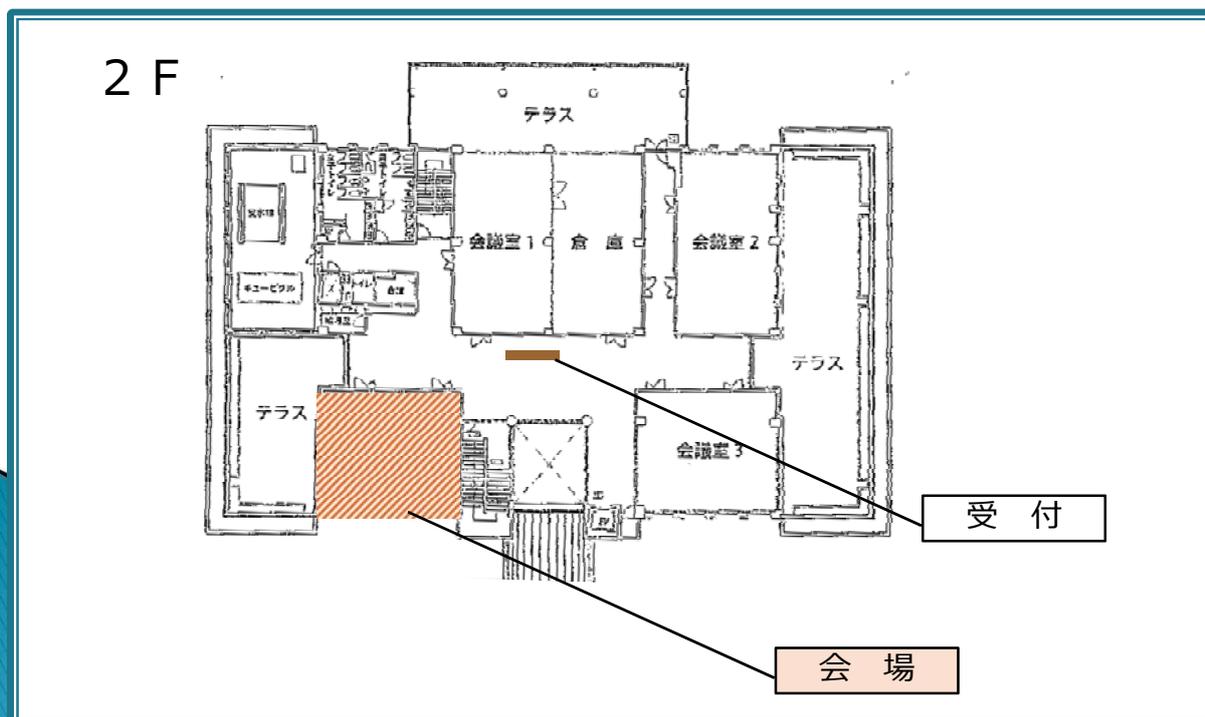
ワークショップ会場：会議室4 【グループ形式 8人掛け×3グループ ※机有】

13:45~14:05

アイスブレイク・ワークショップの説明

14:05~15:45

ワークショップ：がんサロンの事例検討（ロールプレイ）





講師：小橋川 初美（こばしがわ はつみ）先生

（社会医療法人友愛会 南部病院 緩和ケア認定看護師）

昭和56年 沖縄県立コザ看護学校卒業
昭和57年 沖縄県立南部病院勤務
平成2年 沖縄県立清和病院勤務
平成7年 友愛会訪問看護ステーション勤務
平成19年 友愛会南部病院緩和ケア・
化学療法病棟師長
平成23年 緩和ケア認定看護師資格取得
平成24年 緩和ケア病棟師長



講師：三好 綾（みよし あや）先生

（NPO法人がんサポートかごしま理事長）

2002年、27歳時にがん告知を受け乳房全摘手術をし、乳がん患者会やピンクリボン活動を経て、2007年12月、がん患者さんご家族のサポートをする全部位のがん患者団体を設立。がん患者サロン運営・出張がん患者サロン・小学生を対象とした「いのちの授業」・若年性がん患者会・遺族会等を実施。鹿児島県がん対策推進協議会委員。

研修会風景

▼開会



▼講師:小橋川初美先生



▼講師:三好綾先生



▼アイスブレイク



▼開会あいさつ



▼講義1:緩和ケアって何だろう



▼講義2:がんサロンの進行について



▼コーディネーター:上原弘美



研修会風景

▼模擬サロンのデモンストレーション



▼ワークショップの説明



▼模擬サロンの様子



▼模擬サロンの様子



▼模擬サロンの様子



▼模擬サロンの振り返り



▼各グループの発表

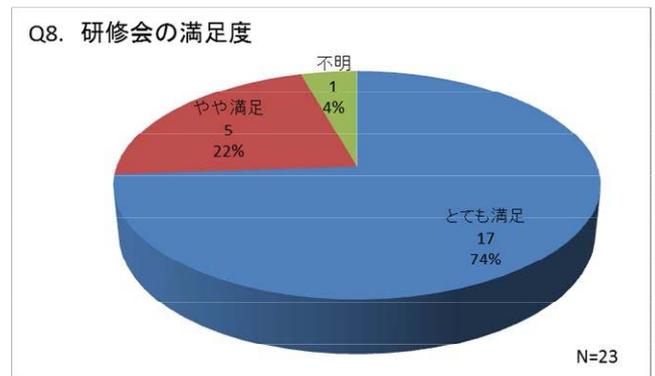
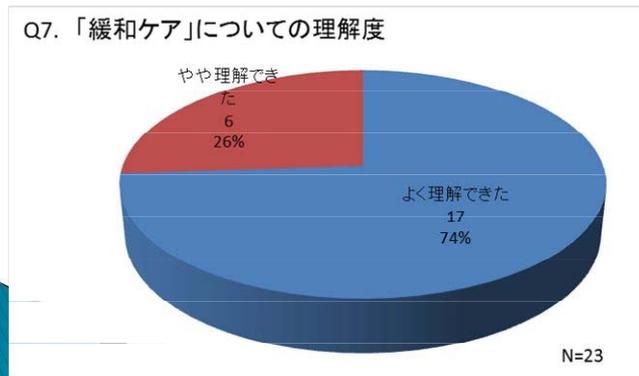
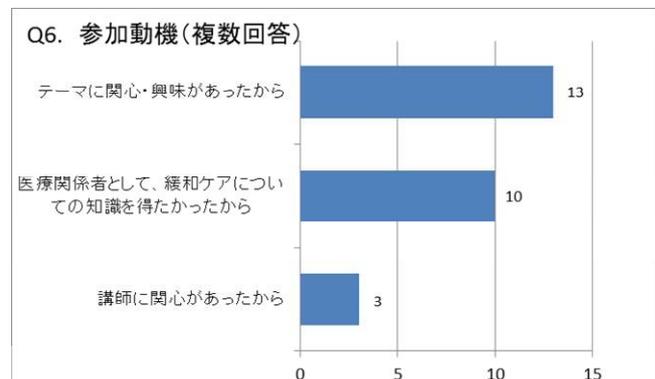
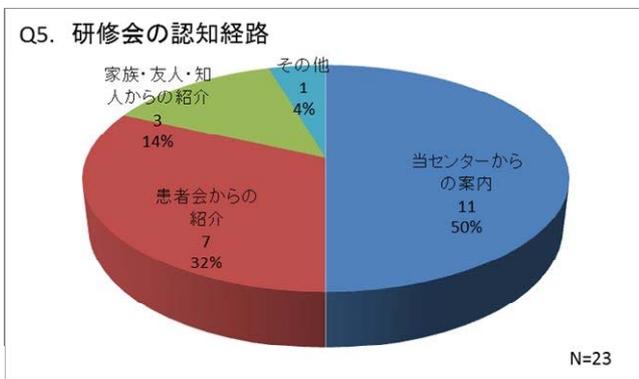
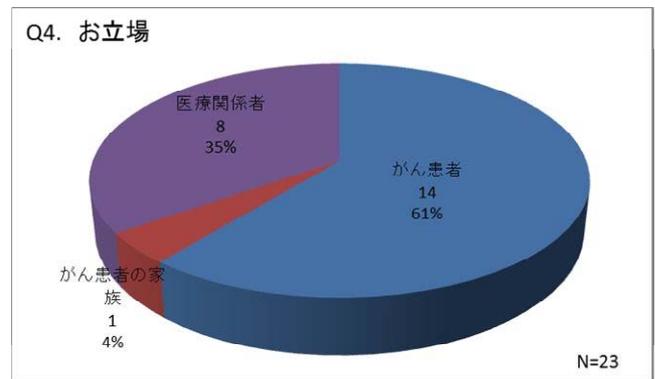
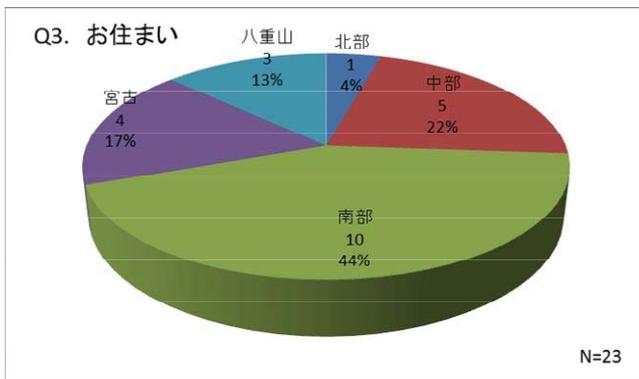
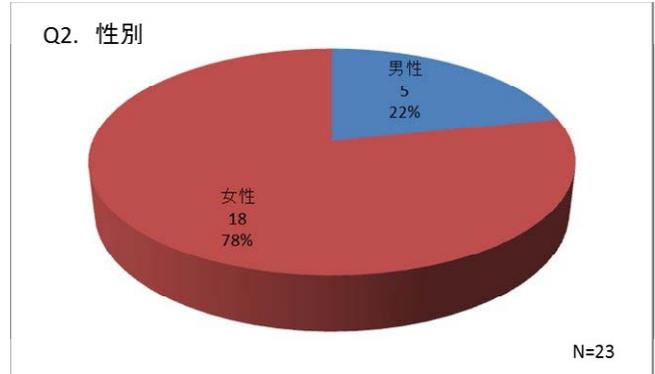
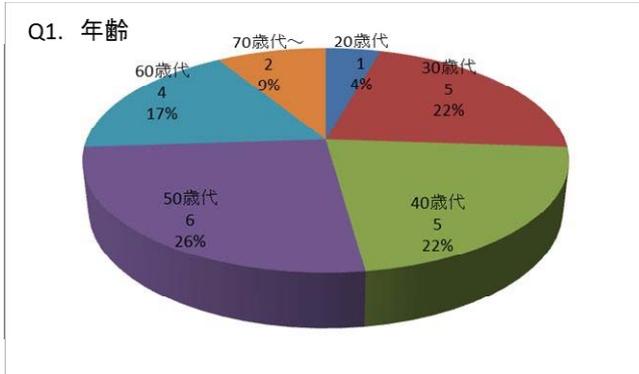


▼記念撮影



アンケート集計結果（午前の部）

アンケート回収率： 23名/25名（92%）



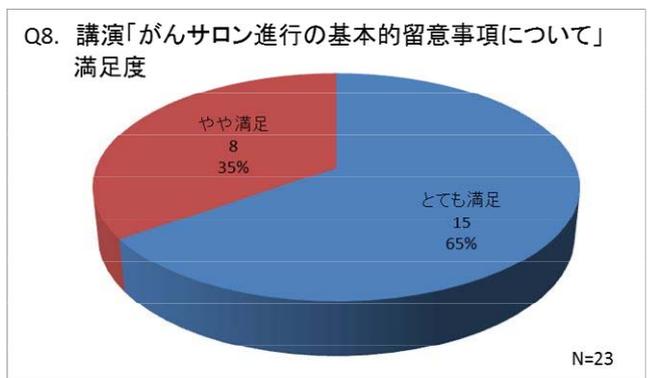
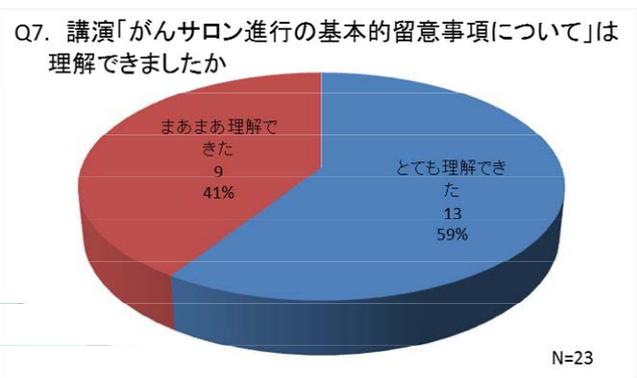
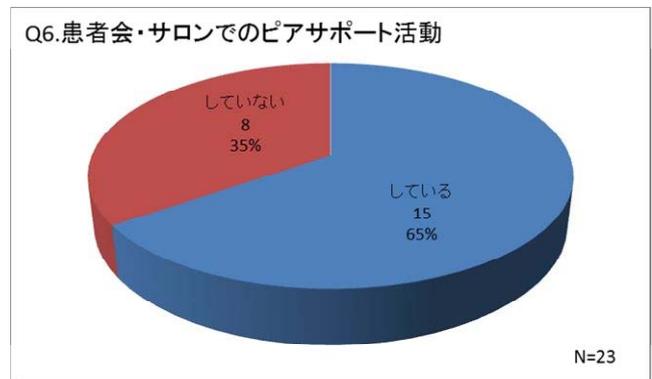
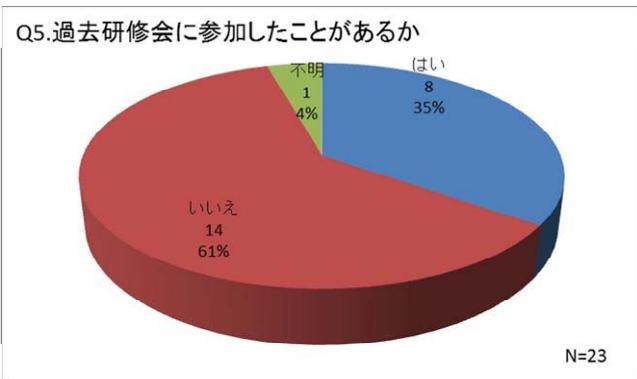
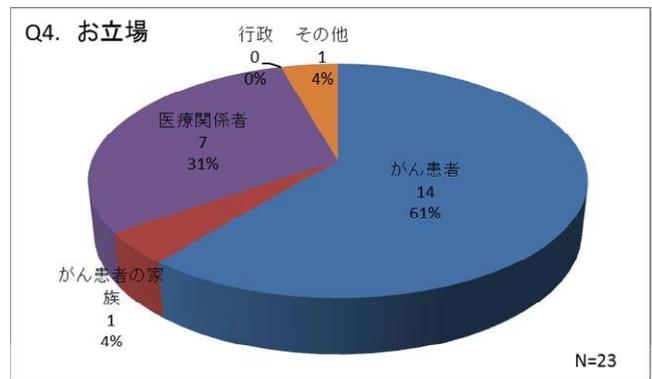
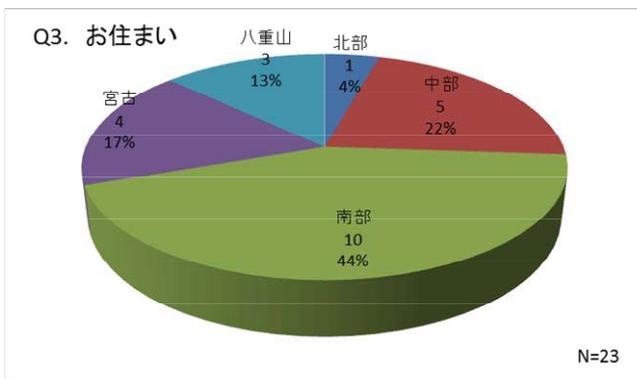
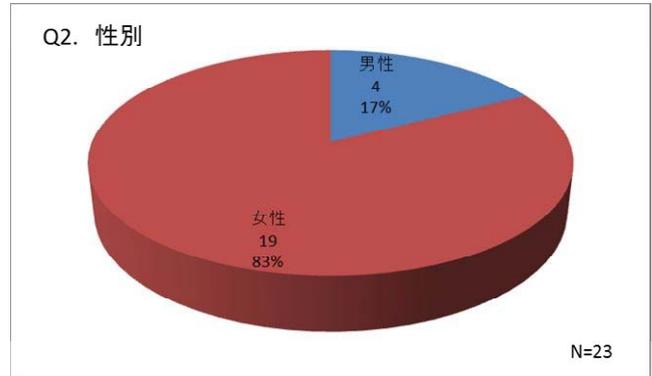
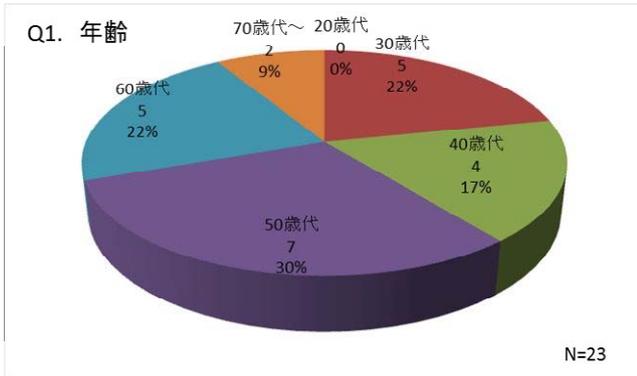
アンケート集計結果（午前の部）

ご意見・ご感想

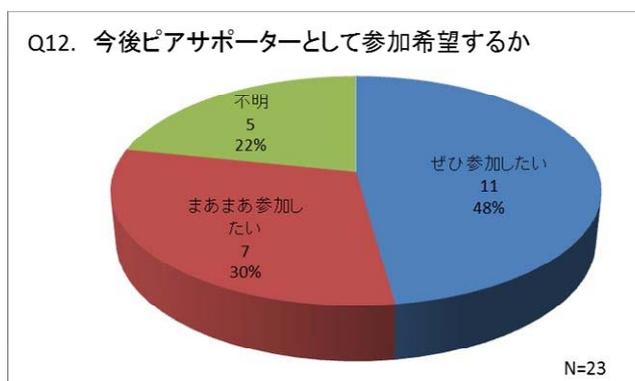
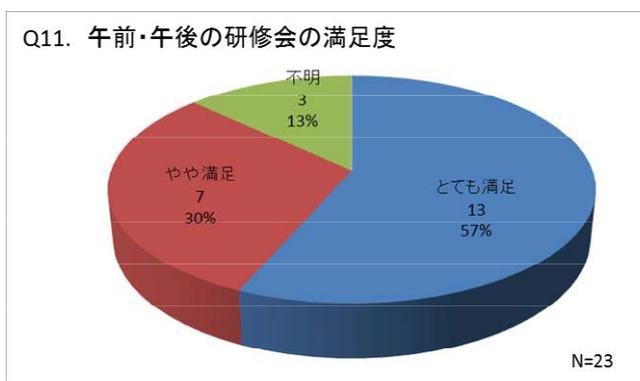
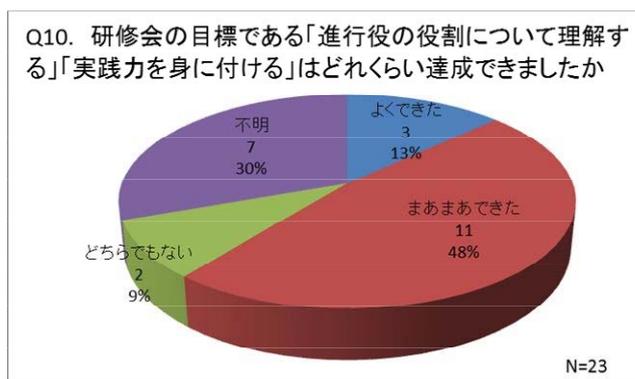
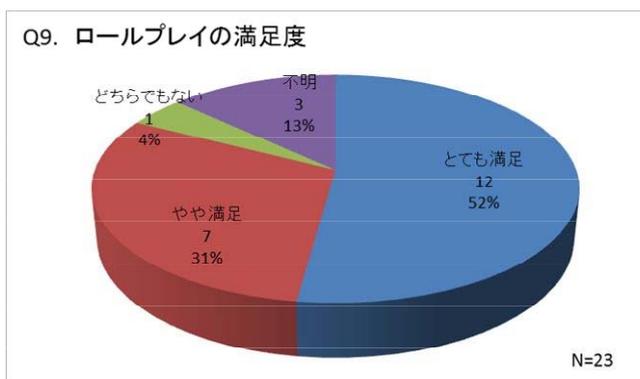
- 緩和ケアについて無知だったのもものすごく感動しました。自分だったら・・・と考え、よりよい死を現実的に前向き？に受け入れられそうです。「死」を怖がるだけでなく、どう生き、より充実した「死」を迎えるかは早くから考えててもいい事ではないかと思いました。
- 私は6年前に母を自宅で看取ることができました。本日の緩和ケアは私自身体験したことであったので、私の体験談を皆様に聞いてもらいたかった。母(97歳)1年間自宅で、看取りました。
- 一般病棟と緩和ケア病棟での治療の違いはどうなのかなと思った。
- 感動しました。ありがとうございます。
- 人生の最後を家族に「ありがとう」と言える心を持ちたいと思い、又私たちが支え合えるサロンを作りたいと思った。感動でした。
- 次の世代の育成を楽しみにしています。
- 実例もありとても良かったです。ありがとうございました。
- 緩和ケアの講演会の中、自身の今後病状が急変した時のことを考え気持ちが複雑になりました。でも緩和ケアについて中身を少しわかったような気になり、もっともっと前向きに生きている限り、必要とされる人間でありたいと強く感じました。ありがとうございました。
- 非常にためになりました
- とてもわかりやすかったです。ありがとうございました。
- 施設に入居している方の場合、在宅とは違いチームケアに距離を感じ・・・ケアマネージャーを中心にもっとその方の物語を共有できるには・・・
- 患者さんをケアした実践したことを小橋川さんにお聞きして、私は今自分がしていることが一番私が私らしくがんサバイバーとして患者や地域のみなさんと接していることに自信を持って頑張っていきます。

アンケート集計結果（午後の部）

アンケート回収率： 23名/23名（100%）



アンケート集計結果（午後の部）



Q13. 現在、相談対応やサロン運営等で困っていることを教えてください。

- なかなか意志の伝わらないことが多い
- いつもサロンに参加していた人が来なくなった事／イベントを開催したいがどのようなことが出来るか？
- 場所の確保、進行の仕方
- メンバーが集められない！
- 決まった人数しか集まらない
- 常時使用可能なスペースがなく、連携がとりにくい。特定の場所が確保できない。専門ボランティアを取り込みたいがその仕組み作りが難しい・・・無償？有償？のガイドラインの作成 etc.
- 各職種や患者さんにまだまだ広く知れ渡ってない？気がする
- 化学療法の継続を悩んでいる患者さまが相談に来られることが多く、同じがん種で化学療法を中止し調子が良くなった体験者の話を聞いて化学療法を中止するのではないかと思うことがある。

アンケート集計結果（午後の部）

Q14. ロールプレイの感想

- なかなかうまくできませんでしたが、いろいろ助けていただいて楽しくできました。
- 一人で困って悩んでいる事が解決できた事、振り返りをやった事が良かった。
- 他のサロンの活動状況を実践を通して知ることができた。またファシリテータ(司会進行)を実際にやってみて話の方向やタイミングなどを経験することの大切さがよくわかった
- 想いを共有することとその人に寄り添う事の大切さがわかりました。ファシリテーションは何度やっても難しいです。
- 皆がそれぞれの役割になりきって素晴らしいロールプレイができた様に思います。
- 時間が短かったので、実際の設定場面が出しにくかった。それでも進行がうまくいったので勉強になりました
- 初めてのことでとてもロールプレイはむずかしい

Q15. 午前午後の研修を通して良かったところを教えてください。

- サロンの活動がより理解できたことが良かった。
- ほんとに内容が充実していて楽しみながら勉強になりました。
- 講演会午前午後ともによかったです。特に三好さんの体験内容とてもよかったです
- スピーカーで声が聞きやすい！
- サロン活動をされようとしているピアや支援者のガイドラインとして今後も定期的開催していただきたいです
- ロールプレイの意味をみなさんが理解していたので司会進行の方もやりやすかった。
- 緩和ケアの目的に沿った治療、対応が出来る医療施設があるということを知ることができた。ロールプレイは皆、積極的に役割分担をしていた所が良かったと思います。
- 学びから体験できたこと
- ロールプレイの方法が勉強できてよかった
- 緩和ケアって何だろうの講義内容にとっても胸をうたれました。どう生きるべきか、死を迎えるべきか、深くかんがえさせられました。がんサロンの進行の基本的留意事項についても理解してすくてよかったです！

アンケート集計結果（午後の部）

Q16. 午前午後の研修を通して改善してほしいところを教えてください。

- お昼ごはんがあるのかどうかわからなかった。
- 頭の回転が間に合わない！
- 昼食の時間が少ない、事前の案内でわかっていたらいい
- 役者としてテーマを決めた方がよい

Q17. 今後の研修会で講師として招聘してほしい方や学びたい研修内容等ありましたら教えてください。

- ピアサポーターの研修を受けていないのでぜひ受けたいです
- 役所等への働きかけ、使える保険、補助金等の活用方法
- 支援者の支援について

Q18. ご意見・ご感想

- ピアサロンでピアサポーター二人体制というのはいいことだと思います。
- 今の仕事とは関わりがない内容でしたが、興味があって参加しました。午前中の小橋川さんの講義も胸に響きました。各地での活動がみえて、とても良かったです。ありがとうございました。
- 離島でも今日の講師の研修会をロールプレイを含めて計画してほしい
- 情報の共有、失敗談等1つでも紹介してもらったら運営の手助けになるかも
- ピアサポーターの心のメンテナンスに関しても定期的なカウンセリング体制が必要
- 昼食の準備があったら助かります。事前に準備してくださいでもいいので、連絡してもらった方がよかったのではないかと思います。
- ありがとうございました
- 時々研修会を離島でも開催してほしいと思います。離島からの出席は旅費がかかるので

平成26年度
琉球大学医学部附属病院がんセンター主催

がん患者会勉強会 2014

実施報告書

開催概要

研修会名： がん患者会勉強会

開催目的： ミッション、ビジョンを明確にし、事業計画の立て方のコツをつかみ、資金調達や広報、連携のヒントを得ることで組織力のアップにつなげる

日時： 平成26年8月3日（日） 午前11：00～午後4：45

場所： 沖縄県医師会館

参加費： 無料

対象： ● 患者会に所属する方
● 患者会運営を支援する医療関係者・行政関係者

主催： 琉球大学医学部附属病院がんセンター

後援： 沖縄県保健医療部

参加人数： 午前・午後参加 32名
午後のみ参加 2名

■チラシ 表 (A4両面フルカラー)

※過去研修会受講者、県内患者会や医療機関に配布

活力ある患者会の秘訣は
組織づくりから！

琉球大学医学部附属病院がんセンター主催

患者会/がんサロンの 勉強会 2014

～組織力アップのために～

STUDY



学ぶ レクチャー
患者会の組織基盤の
強化について座学で
学びます

知る

他府県のがん患者会の
好事例を紹介

考える

組織の課題をみなさんに
出してもらいながら会の
あるべき姿を考えます



患者会のステップアップのために

患者会組織は事業、(例えば相談会やイベント・講演会など)をまわしてどんどん大きくなっていくものと考えられがちですが、実は組織そのものの基盤がきちんとなっていないと、なかなか持続可能な活動の発展には結びつきません。

本勉強会では、長い目で患者会を発展させていきたいと考えるリーダーや世話人を対象にしたプログラムです。ぜひ会のステップアップにお役立っていただければと思います。

参加費 **無料**
定員 30名

離島の方を対象に旅費助成を行います。
詳しくは事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ

☎ 098-942-3407

FAX 098-942-3408

✉ to-katsu@jim.u-ryukyu.ac.jp

URL <http://www.gansoudan-okinawa.jp>

2014年 **8.3** (日)

11:00～16:45

対象 ● 患者会に所属する方
● 患者会運営を支援する医療関係者・
行政関係者

場所 沖縄県医師会館 会議室1・4
(〒901-1105 南風原町字新川218-9)



■チラシ 裏 (A4両面フルカラー)

活力ある患者会の秘訣は組織づくりから！

患者会/サロンの
勉強会 2014

～組織力アップのために～

今回の勉強会では患者会活動の運営についてのさまざまなノウハウを身に付けていただくことを目的に開催します。
「患者会を立ち上げたいけど、まずどうしたらいいの?」「患者会の資金調達に頭を悩ませている」という患者会関係者、
患者会運営を支援する医療関係者・行政関係者のみなさん、ぜひ一から患者会の運営について学びませんか。

■プログラムの内容

10:30	受付	
11:00	開会のあいさつ・主旨説明・オリエンテーション	
11:10	<p>講演「がん患者会活動の役割と実際について ～私たちの目指すところ～」</p> <p>天野 慎介 (一般社団法人グループ・ネクサス・ジャパン理事長)</p>	
12:00	昼食・休憩	
13:00	ワークショップ1：「患者会活動の悩み・問題について」	
13:30	休憩 (10分)	
13:40	<p>レクチャー「組織について」</p> <p>埴岡 健一 (東京大学公共政策大学院医療政策教育・研究ユニット客員教授)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ミッション、ビジョンを明確にする 2. 規約・組織化にする 3. 事業計画をたてるためのコツ 	
14:00	ワークショップ2：「課題とあるべき姿」	
14:40	休憩 (20分)	
15:00	<p>レクチャー「運営について」</p> <p>新垣 酉香 (コミュニティカフェよなくる 代表)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 資金調達 2. 広報活動 3. 医療機関や行政との連携 	
15:20	ワークショップ3：「課題とあるべき姿」	
16:00	休憩 (10分)	
16:10	まとめ・アンケート記入	
16:40	閉会のあいさつ	

全体プログラム

研修会のねらい：

ミッション、ビジョンを明確にし、事業計画の立て方のコツをつかみ、資金調達や広報、連携のヒントを得ることで組織力のアップにつなげる

時間	所要時間(分)	内容	講師・ファシリテーター
10:30 ~ 11:00	30	受付開始	
11:00 ~ 11:05	5	開会あいさつ	増田 昌人 沖縄県地域統括相談支援センター センター長
11:05 ~ 11:10	5	オリエンテーション	島袋 香織 沖縄県地域統括相談支援センター 事務
11:10 ~ 11:50	40	講義1： 「がん患者会活動の役割と実際について ～私たちの目指すところ～」	天野 慎介 一般社団法人 グループ・ネクサス・ジャパン 理事長
11:50 ~ 12:40	50	昼食	
12:40 ~ 13:10	30	ワークショップ1： 患者会活動の悩み・問題について	多和田 奈津子 一般社団法人 グループ・ネクサス・ジャパン 理事
13:10 ~ 13:20	10	休憩	
13:20 ~ 13:40	20	講義2： 「組織について」 ① ミッション、ビジョンを明確にする ② 規約・組織化にする ③ 事業計画をたてるためのコツ	埴岡 健一 東京大学公共政策大学院 医療政策教育・研究ユニット 特任教授
13:40 ~ 14:30	50	ワークショップ2： 「ミッション作成」	埴岡 健一
14:30 ~ 14:50	20	休憩	
14:50 ~ 15:10	20	講義3： 「運営について」 ① 資金調達 ② 広報活動 ③ 医療機関や行政との連携	新垣 西香 コミュニティカフェ よなくる 代表
15:10 ~ 16:00	50	ワークショップ3： 「プロジェクト企画書作成」	埴岡 健一
16:00 ~ 16:10	10	休憩	
16:10 ~ 16:30	20	まとめ・総評	埴岡 健一
16:30 ~ 16:40	10	アンケート記入	
16:40 ~ 16:45	5	閉会あいさつ	増田 昌人

講師・ファシリテーター・スタッフ 名簿

	所属・職名	8/3 (日)	
		がん患者会勉強会 (モデル事業)	
		AM	PM
天野 慎介	一般社団法人 グループ・ネクサス・ジャパン 理事長	○講師	○ファシリ
多和田 奈津子	一般社団法人 グループ・ネクサス・ジャパン 理事		○ファシリ
埴岡 健一	東京大学公共政策大学院医療政策教育・研究ユニット 特任教授		○講師 ○メインファシリ
新垣 酉香	コミュニティカフェ よなくる 代表		○講師・ファシリ
増田 昌人	琉球大学医学部附属病院がんセンター センター長	○主催責任者	○主催責任者・ファシリ
上原 弘美	沖縄県地域統括相談支援センター ピアサポーター	○コーディネーター	○コーディネーター
島袋 香織	沖縄県地域統括相談支援センター 事務	○司会	○司会
伊佐 順子	琉球大学医学部附属病院がんセンター 事務	○受付	
呉屋 葉子	琉球大学医学部附属病院がんセンター 事務	○PC	
井上 亜紀	琉球大学医学部附属病院がんセンター 事務	○受付 ○カメラ・ビデオ	
大久保 礼子	琉球大学医学部附属病院がんセンター 事務		○カメラ・ビデオ
山口 元子	琉球大学医学部附属病院がんセンター 事務		○PC

役割分担

○ スタッフの役割分担

(1) 会場設営

スタッフ（上原・島袋・伊佐・呉屋・井上）は9時30分に会場入り。10：30までに会場設営完了する。

- ・プロジェクター・PCセット・スライドチェック（呉屋）
- ・カメラ・ビデオ設置（島袋）
- ・受付準備（井上・伊佐）
- ・机・椅子移動、案内矢印やポスター・横断幕の掲示（全員）

(2) 事前打合わせ

○ 午前の部

10：30～2階会議室4にて事前ミーティングを行う。

メンバーは埴岡先生、天野先生、多和田先生、新垣先生、増田、上原 以上6名、10:55までには会議室1に入る。

(3) 受付（伊佐・井上）

○ 午前の部

10：30～受付開始。原則事前申し込みされた方のみ参加。

- 受付の流れ→①名前をお伺い ②名簿と照合 ③資料（ファイル・アンケート）と名札の配布

(4) 当日取材対応（上原）

当日取材があった際に、記者対応を行う。撮影に関して、注意してもらいたいことを説明する。

(5) 司会（島袋）

会全体の司会進行役を務める。

(6) グループワークの進行（埴岡先生）

グループワークを仕切る。

(7) グループアドバイザー（天野先生、多和田先生、新垣先生、増田）

様子をみながら、必要な際にアドバイスをする。

(8) コーディネーター（上原）

スムーズに会が進行するよう、全体を見て調整していく。

(9) 午後のスタッフ（山口・大久保）

様子をみながらPCの操作補助や椅子・机のレイアウト変更をする。

参加者名簿

	氏名	ふりがな	性別	所属
1	■■ ■■	■■■■ ■■■■	男	ハートライフ病院
2	■■ ■■■■	■■■■ ■■■■	女	那覇市立病院
3	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	オストミー協会
4	■■ ■■	■■■■ ■■■■	男	オストミー協会
5	■■ ■■	■■ ■■■■	女	ピアサロン
6	■■■■ ■■	■■■■ ■■■■	男	豊見城中央病院
7	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	やいまゆんたく会
8	■■ ■■■■	■■■■ ■■■■	女	那覇市立病院
9	■■ ■	■■■■ ■■■■	男	T i - d a わらばーむ
10	■■ ■■	■■ ■■■■	男	がん患者会連合会
11	■■ ■■■■	■■■■ ■■■■	女	やいまゆんたく会
12	■■■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	がん患者会連合会
13	■■■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	那覇西ひまわりの会
14	■■ ■■■■	■■■■ ■■■■	女	那覇西ひまわりの会
15	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	那覇西ひまわりの会
16	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	那覇西ひまわりの会

【順不同】

参加者名簿

	氏名	ふりがな	性別	所属
17	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	那覇西ひまわりの会
18	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	やいまゆんたく会
19	■■ ■	■■■■ ■■■■	男	やいまゆんたく会
20	■■ ■■■■	■■■■ ■■■■	女	やいまゆんたく会
21	■■ ■■■■	■■■■ ■■■■	女	やいまゆんたく会
22	■■ ■■■■	■■■■ ■■■■	女	やいまゆんたく会
23	■■■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	ゆうかぎの会
24	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	病院薬局
25	■■ ■■	■■■■ ■■	女	がん患者会連合会
26	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	T i - d a わらばーむ
27	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	まんま宮古
28	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	まんま宮古
29	■■■■ ■■■■	■■■■ ■■■■	女	宮古島市健康増進課
30	■■ ■	■■■■ ■■■■	男	沖縄県保健医療部
31	■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	宮古病院地域連携室
32	■■■■ ■■	■■■■ ■■■■	女	移植コーディネーター
33	■■ ■■■■	■■■■ ■■■■	女	宇宙船子宮号

【順不同】

会場案内図



沖縄県医師会館

〒901-1105

南風原町字新川218-9

TEL:098-888-0087 / FAX:098-888-0089

<アクセス>

沖縄都市モノレール首里駅前バス停から1番（首里牧志線）、または14番（牧志開南循環線）に乗り、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター前または新川営業所にて下車

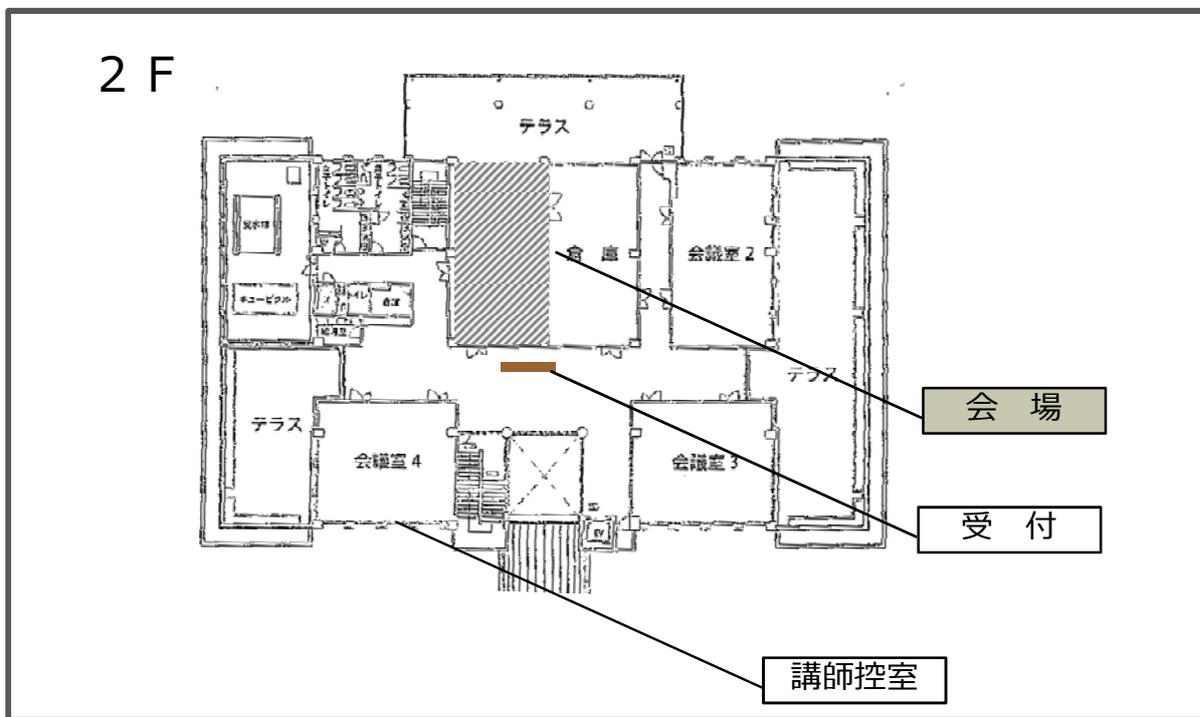


会場レイアウト

会議室1 【スクール形式 3人掛け×2列】

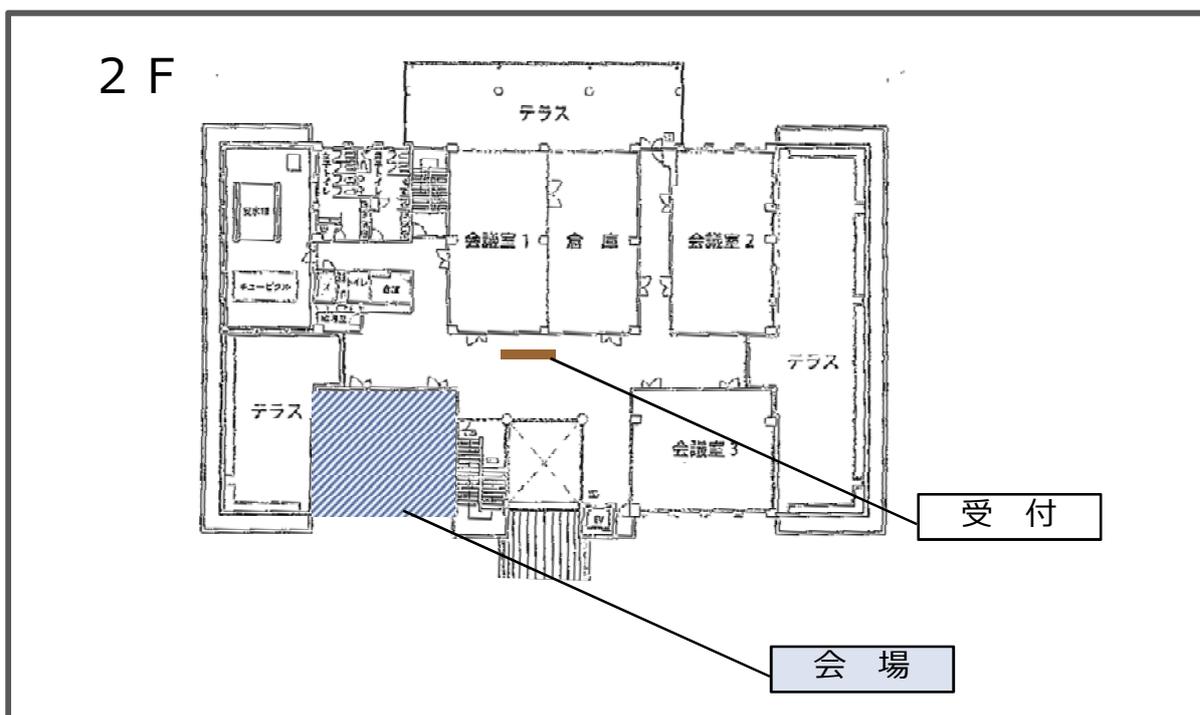
11:10～11:50

講義1：「がん患者会活動の役割と実際について～私たちの目指すところ～」



会議室4 【グループ形式 9人掛け×4グループ ※机有】

12:40～終了まで



講師プロフィール



講師：天野 慎介（あまの しんすけ）先生
（一般社団法人 グループ・ネクサス・ジャパン 理事長）

●1973年東京都生まれ。慶應義塾大学商学部卒。2000年に悪性リンパ腫を発症し、化学療法、放射線療法、造血幹細胞移植を受ける。現在、厚生労働省厚生科学審議会がん登録部会委員、厚生労働省小児がん拠点病院の指定に関する検討会構成員、厚生労働省先進医療評価委員会構成員、文部科学省がんプロフェッショナル養成推進委員会委員、沖縄県がん診療連携協議会委員、国立がん研究センターがん研究開発費外部諮問委員会委員、千葉県がんセンター倫理審査委員会委員、慶應義塾大学医学部倫理委員会委員、日本緩和医療学会倫理・利益相反委員会委員など。



講師：新垣 酉香（あらかき ゆうか）先生
（コミュニティカフェ よなくる 代表）

●1977年沖縄県出身 大学進学で上京し、広告代理店及び助成団体に勤務。2013年春、約20年ぶりに帰郷。地元与那原町に「街とヒト・モノ・コトをつなぐ」コミュニティカフェを開業し、ゆるーくつながる『縁側』のような空間を目指し活動中。



講師：多和田 奈津子（たわだ なつこ）先生
（一般社団法人 グループ・ネクサス・ジャパン 理事）

●1972年横浜生まれ。東洋英和女学院短期大学保育科卒。1995年から朝日新聞社東京本社出版局に契約社員として勤務。在職中、悪性リンパ腫を発病。1997年秋～1998年初夏まで治療を受ける。2002年に『へこんでもー25歳ナツコの明るいがん闘病記ー』を出版し、そのことをきっかけに患者経験を生かした講演、執筆などを行っている。



講師：埴岡 健一（はにおか けんいち）先生
（東京大学公共政策大学院医療政策教育・研究ユニット 特任教授）

●1997年 家族を血液がんで失う（患者家族） ・1999年 骨髄バンク（骨髄移植推進財団）事務局長 ・2004年 東京大学医療政策人材養成講座 特任准教授 ・がん患者支援サイト「がんナビ」、元編集長 ・厚生労働省がん対策推進協議会 元委員 ・2008年 がん政策情報センター長（「がん政策サミット」を開催、『都道府県がん対策カルテ』を発行、など） ・2010年 東京大学公共政策大学院医療政策教育・研究ユニット 特任教授（患者、政策立案者、医療提供者、メディアが共に政策提言する勉強会を運営） ・奈良県がん対策推進協議会・元委員ほか ・沖縄県がん診療連携協議会委員、がん政策部会長

研修会風景

▼開会あいさつ



▼講師: 天野慎介先生



▼講師: 多和田奈津子先生



▼講師: 埴岡健一先生



▼講師・ファシリテーターの紹介



▼講義1: がん患者会活動の役割と実際について



▼ワークショップ1



▼講義2: 組織について



研修会風景

▼グループワーク



▼グループワーク



▼グループワーク



▼ワークシート



▼ワークシートの解説



▼発表



▼講師:新垣 酉香先生

▼講義2:運営について



研修会風景

▼グループワーク



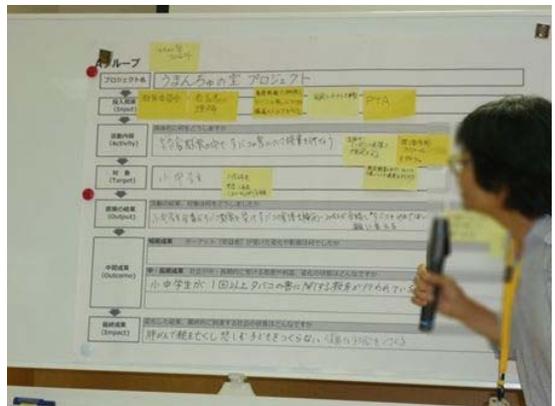
▼グループワーク



▼グループワーク



▼発表



▼発表



▼グループワークの感想



▼ファシリテーターからコメント



▼記念撮影



琉大病院がんピアサロン（6月～9月） 開催報告

開催名称	琉大病院がんピアサロン
開催目的	サロン参加者が、がんに関するテーマを学び、悩みや不安などについて語り合い情報交換することでお互いが支え合い、気持ちを分かち合い、不安の軽減につなげる。
主催	主催：沖縄県地域統括相談支援センター 共催：琉球大学医学部附属病院がんセンター・緩和ケアチーム
開催日時	第9回：平成26年6月18日（水） 15:00～16:30（参加人数：0名、ピアサポーター：1名） 第10回：平成26年7月16日（水） 15:00～16:30（参加人数：4名） 第11回：平成26年8月20日（水） 15:00～16:30（参加人数：4名、ピアサポーター：1名、看護師：1名） 第12回：平成26年9月17日（水） 15:00～16:30（参加人数：3名）
実施場所	琉球大学医学部附属病院5階パントリー
参加対象	院内外のがん患者・家族、遺族（定員制限なし）
内容	15:00～16:00 ファシリテーターのもと自由にフリートーク ①開催の目的目標、ルールの説明 ②自己紹介、参加の理由など ③家族や職場等での関係性や仕事のことなど、これまでで困ったこと ④病気についてどう思って、どう向き合っているのか。ストレスへの対処法について ⑤日常生活での不便や工夫、食事や運動、気を付けていることについて 16:00～16:30 がん体験者のお話 サロン終了後、参加者へアンケート実施。 ▼チラシ ※院内各掲示板にて告知

平成26年 6月～11月のご案内

がんを患った患者さん、ご家族の方々の情報交換と交流を目的として交流の場を提供いたします。

がんピアサロン

場所 ▶ 琉球大学医学部附属病院 5階パントリー（談話室）
時間 ▶ 15:00～16:30

サロン開催日【毎月第3水曜日】
6月18日（水）・7月16日（水）・8月20日（水）
9月17日（水）・10月15日（水）・11月19日（水）

ミニ講座のお知らせ
6月～8月 体験談のお話 担当：ピアサポーター（がん体験者）
9月～11月 栄養・リハビリ・お薬のお話など 担当：当院医療者

もっと自分の病気のことを知りたい！
同じ病気の人と話がしたい。
こんな時みんなはどうしてる？
とにかく話を聞いてほしい。

※会員制ではありません。申し込みも不要です。お気軽にお立ち寄りください

主催：沖縄県地域統括相談支援センター（琉大病院3階小児科外来横）
Tel：098-942-3407 在宅時間 9:00～16:00
ピアサポーター 上原 <P H S 4359>

ご意見ご感想

- 同じ病気、治療をされている方の話を聞くことができて良かったです。
- しゃべりすぎました、ごめんなさい！

がんサロンの様子

▼サロンの約束事の説明



▼体験者のお話



▼入口



▼エレベーター付近



▼配布物・閲覧用図書

